

「創立から現在、そしてこれからのTOTO」をお伝えする場として建設 「TOTOミュージアム」8月28日(金)オープン

～TOTO歴史資料館はリニューアルオープンのため一時閉館～

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)は、本社・小倉第一工場(北九州市小倉北区)敷地内に新たな施設として計画中の「新複合施設棟(仮称)」について、名称を「TOTOミュージアム」とし、2015年8月28日(金)にオープンします。



■TOTOミュージアム ロゴマーク

「水滴」をイメージした柔らかな建築のフォルムをロゴマークにしました。水は雨となり大地を潤し、すべての生命をまもり育てます。TOTOは、人と地球のまいにちに潤いをもたらす環境づくりに貢献する、というメッセージを表現しています。

「TOTOミュージアム」は2017年にTOTO創立100周年を迎える記念事業の一環として設立を企画。快適な生活文化を創造してきたその足跡や、今へ受け継がれるものづくりへの想いなど、貴重な資料を展示、紹介します。お越しいただくお客様およびお取引業者様、地域の方々との接点として、また創業の地「小倉」から世界へTOTOブランドを発信するランドマークとして、魅力ある施設を目指します。

※リニューアルオープン準備のため、TOTO歴史資料館は4月1日(水)より一時閉館します。



TOTOミュージアム 外観イメージ

■施設について

「TOTOミュージアム」には、現在のTOTO歴史資料館および北九州ショールーム、研修センター、ホールなどを集約します。ショールームの展示スペースは現在の約1.4倍、またTOTOミュージアム(旧歴史資料館)の展示スペースは、現在の約4倍に。TOTOミュージアム(旧歴史資料館)には今回新たに1964年、ホテルニューオータニに納入した日本初となるユニットバスルームの展示も予定。水まわりの「歴史」と「文化」の発展において、TOTOが果たしてきた役割をお伝えするとともに、「創立から現在、そしてこれからのTOTO」をお伝えする場として活用します。



TOTOミュージアム 内観イメージ



北九州ショールーム 内観イメージ

【参考】過去のニュースリリース

2013年10月7日“本社・小倉第一工場の「新複合施設棟」着工” <http://www.toto.co.jp/company/press/2013/10/07.htm>

■ 建設計画の概要

< 工事概要 >

名称	TOTOミュージアム
所在地	北九州市小倉北区中島2-1-1 (TOTO本社・小倉第一工場敷地内)
施主	TOTO株式会社
設計監理	株式会社 梓設計
施工	鹿島建設 株式会社
内装設計・施工	株式会社 丹青社
建築工期	2013年10月～2015年7月(予定)
総工費	約60億円

< 建築概要 >

建物用途	TOTOミュージアム(旧歴史資料館)、北九州ショールーム、研修センター、ホールなど
構造	鉄骨造
階数	地上4階
敷地面積	9,388㎡
延床面積	11,044㎡